

令和7年1月号（セトナにてR6年9～10月撮影）

ザラエノハラタケ



シロウロコツルタケ



シロハツモドキ



ドクベニタケ



ナカグロモリノカサ



ヒボミケス



フクロツルタケ



ヘビキノコモドキ



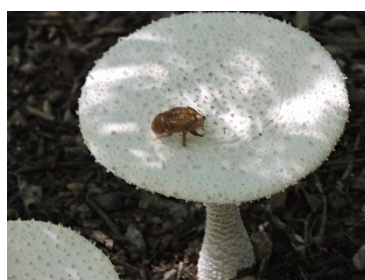
ヤシャイグチ



ミカワクロアミアシイグチ



シロオニタケ



キツネノタイマツ



大府市のセトナの雑木林で撮影したキノコたちです。すべて毒キノコみたいです。特に三河地方で初めて2012年に発見された黒いキノコのミカワクロアミアシイグチは猛毒キノコのように、毒の種類は神経毒で、その濃度を下げても致死作用をマウスに与えてしまうため、致死量を特定できなかったとのこと。興味のある方は、調べてみると面白いですよ。

ヒボミケスというキノコらしくない名前のキノコもありますが、これは、キノコに別のキノコが寄生したものだそうです。そんなキノコがあるとは、調べてみてびっくりしました。